

とくしまPROJECT..

Vol.03
2021.冬号

若宮内閣府特命担当大臣が徳島県を視察

1月24日、若宮内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)・デジタル田園都市国家構想担当大臣が来県され、県内の消費者行政・消費者教育の現場を視察されました。



【徳島県庁】
飯泉知事、岩丸県議会議長、松重会長
(消費者庁等移転推進協議会)との対話



【消費者庁新未来創造戦略本部】
四国大学の加渡教授及び学生との車座対話



【徳島市消費生活センター】
内藤徳島市長らとの意見交換



「とくしま国際消費者フォーラム2021」等開催

持続可能な社会の実現に向けた「消費者の新たな課題と解決への道筋」 アフターコロナのデジタル社会を見据えて

日本初開催となった令和元年9月の「G20消費者政策国際会合」を皮切りに、本県において生み出されてきた「国際会議のレガシー」を継承し発展させるため、本県主催による新たな国際会議を開催しました。

10/25(月)開催



とくしまSDGs
シンポジウム2021

徳島県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

テーマ WITHコロナ時代の今こそ考える消費者志向経営とエシカル消費 ～アフターコロナを見据えて～

事業者や団体等がSDGsの実現に向けた先進的な取組を学ぶほか、県内外の関係者が「消費者志向経営」や「エシカル消費」のこれからを論議



10/26(火)開催



とくしま国際消費者フォーラム2021
Tokushima International Consumer's Forum 2021

テーマ 持続可能な社会の実現に向けた「消費者の新たな課題と解決への道筋」
アフターコロナのデジタル社会を見据えて

欧米のエシカル消費・トップリーダーやASEAN諸国の政府関係者等の参加のもと、情報交換や国際連携を推進



「徳島県消費者情報センター」の移転・リニューアルオープン 「とくしま消費者トラブル相談」の開始

11月27日、「徳島県消費者情報センター」は、とくぎんトモニプラザから、JR徳島駅前・アミコビル（東館7階）へ移転しました。機能の一層の充実・強化を図るとともに、より身近で誰もが利用しやすい施設として、リニューアルオープンしました。

リニューアルオープンに合わせて、LINEを活用した消費生活相談を開始しました。



LINE相談を受け付けています

LINEを活用した「とくしま消費者トラブル相談」を実施しています。ぜひ「友だち登録」してください！

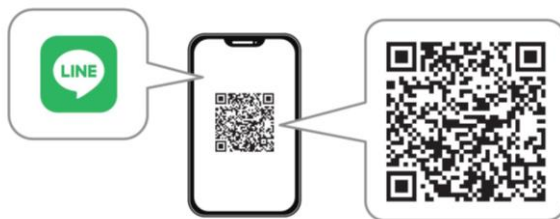
まずは「友だち登録」から

下に掲載している友だち登録用のQRコードを、スマートフォン等で読み取ってください。

こんな相談ができます▼

海外から心当たりのない荷物が届いた

ネット通販で「お試し」だと思い商品を購入したが、定期購入の申込みだった

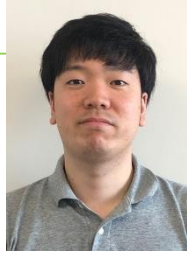


コラム

消費者庁 新未来創造戦略本部 真角 卓嗣

サステナブルファッションという言葉聞いたことがありますでしょうか？衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取組のことを指します。

7月12日に消費者庁新未来創造戦略本部、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所、四国大学との共催で、「ファッションから考えるサステナブルな未来」をテーマにしたサステナブルファッションに関するシンポジウムを開催しました。



冒頭、三ッ林裕巳前内閣府副大臣と松重和美四国大学学長から開会の挨拶の後、徳島出身の日本を代表するエシカルファッションプランナーの鎌田安里紗氏から、サステナブルファッションについて基調講演いただきました。

今治のタオルメーカー社長や上勝町の大塚ゼロ・ウェストセンターCEO、日下部戦略本部次長らによるパネルディスカッションでは、生産の立場、廃棄の立場からの取組を紹介し合うとともに、消費者の役割についても議論をいたしました。最後に、四国大学の加渡いづみ教授の司会のもと、



四国大学内で実施した学生の衣服に関する意識調査の内容など、学生を交えたディスカッションも行いました。

なお当該シンポジウムの様子は消費者庁YouTubeアカウントにて今年の2022年2月までではありますが、配信しておりますので、是非ご視聴いただければ幸いです。

●当日の動画はこちら

消費者庁公式YouTubeチャンネルで配信

<https://youtu.be/BqVWOWTN3kc>



コラム

消費者庁 新未来創造戦略本部 岡本 明大

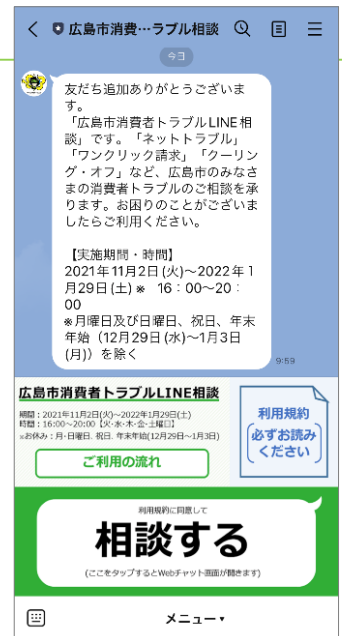
近年、SNSの利用増加に伴い、若年層を中心に、日常のコミュニケーションで電話を利用しない傾向にあります。また、若年層は、トラブルに遭っても消費生活センター等の公的窓口相談をしない傾向があります。来年度からの成年年齢の引下げにより若年層の消費者トラブルの増加が懸念される中、若者の消費生活トラブル防止・救済に向けた取組の推進が課題となっています。

このような状況を踏まえ、消費者庁新未来創造戦略本部では、「若者が活用しやすい消費生活相談に関する



研究会」において相談を行う手段の多様化について検討・検証を行い、同研究会の検討過程において徳島県で試験的にSNSを活用した消費生活相談（以下「SNS相談」という。）を実施し、令和2年度には、実証を行う地域を徳島県と広島市に広げてSNS相談を試行しました。

徳島県では、過去2年間の実証の結果を踏まえ、今年度から消費生活相談においてSNS相談が本格導入されています（令和3年11月～）。また、SNS相談の試行については、今年度、更に実証を行う地域を広げ、



兵庫県、和歌山県、広島市及び京都府において実施しています。

今年度の実証結果等を踏まえ、SNS相談の全国展開に向けた検討・検証を進めていきます。

成年年齢引下げ

2018年の「民法の一部を改正する法律」の成立により、
2022年4月1日時点で18歳・19歳の場合はその日に成人になります。

◆【徳島県】消費者被害防止一斉キャンペーン

新たに成人となる若者の消費者被害の未然防止を図るとともに、若者に「成年年齢引下げ」を自分のこととして意識してもらうため、「消費者被害防止一斉キャンペーン」を実施しました。



18歳からの権利と責任

若者に「自分のこと」として意識してもらえよう「同世代の徳島県で活躍する若者」をイメージキャラクターに起用したポスター・チラシを作成。

- 〈イメージキャラクター〉
- 西野 太陽 (徳島ヴォルティス)
 - 北岡 奈央 (四国大学女子ラグビー部)
 - 内海 拓哉 (徳島インディゴソックス)

「若者の消費者被害防止！啓発動画コンテスト」 最優秀賞作品が決定

「若年者の消費者被害防止」をテーマとした動画コンテンツを全国から公募したところ、32作品の応募がありました。最優秀作品を県内映画館の幕間で上映するほか、応募作品を啓発動画として活用します。



- 作品名：しっかり確かめよう！
- グループ名：アワテラス
専門学校 徳島穴吹カレッジ
グラフィックデザイン学科 1年



啓発動画コンテスト
特設サイト

◆【消費者庁】様々なコラボで啓発

真角 卓嗣 (消費者庁 新未来創造戦略本部)

2022年4月1日から成年年齢が20歳から18歳へ引き下げられますが、消費者庁新未来創造戦略本部では、成年年齢引下げについて若者が自分事として、意識を高くもって考えることを促すため、また幅広い世代への情報発信という意味も含めて、令和3年11月から令和4年1月の間に動画投稿イベントを実施しました。これは、お笑い芸人のゆりやんレトリィバァさんが成年年齢引下げに関して歌っているラップ動画の音源に合わせて、投稿者自身がダンスや特技など、自由な内容で動画を投稿してもらうというものです。投稿していただいた作品は450件以上にもものぼり、その一部は政府の広報動画として活用されています。

人気アニメ「東京リベンジャーズ」とコラボした政府広報特設サイトにて当該動画がアップされておりますので、チェックしてみてください。

加えて、昨年8月には成年年齢引下げを見据えて、若年者層をはじめとした一般消費者を対象として、効率的・効果的に情報を届けるため消費者庁公式LINEアカウント「若者ナビ！」を開設しました。登録者がLINE上で気軽に成年年齢引下げに関する情報を得ることができ、また消費者庁からの定期的なメッセージ配信もあります。最近では登録者全員が参加できる投稿企画も実施しております。是非この機会にご登録のほどお願いいたします



消費者庁
作成ポスター
「18歳から大人」

人気アニメ「東京リベンジャーズ」と
コラボした
政府広報特設サイト

https://gov-online.go.jp/tokusyu/seinen_18/index.html



作成 徳島県危機管理環境部 消費者暮らし安全局 消費者政策課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
電話：088-621-2175 FAX：088-621-2979
e-mail：shohishaseisakuka@pref.tokushima.jp

SNSフォロー
しませんか？

徳島県のSNSアカウントで
最新情報を発信中！

@awaethical
@TokushimaPF



TIS通信も
ご覧ください

徳島県のホームページにて
Webマガジン公開中！

TIS委員や
協力機関等による
国際的かつ最前線の
情報発信を
していきます。

